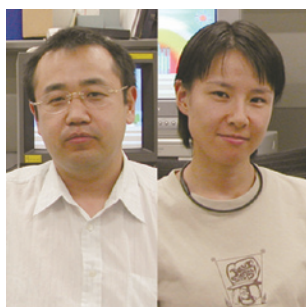


Windows®ベースのCG制作現場に最適な Adobe® Video CollectionとBlack Magic Decklink



菅沼和弘氏(左)、中川利花氏(右)



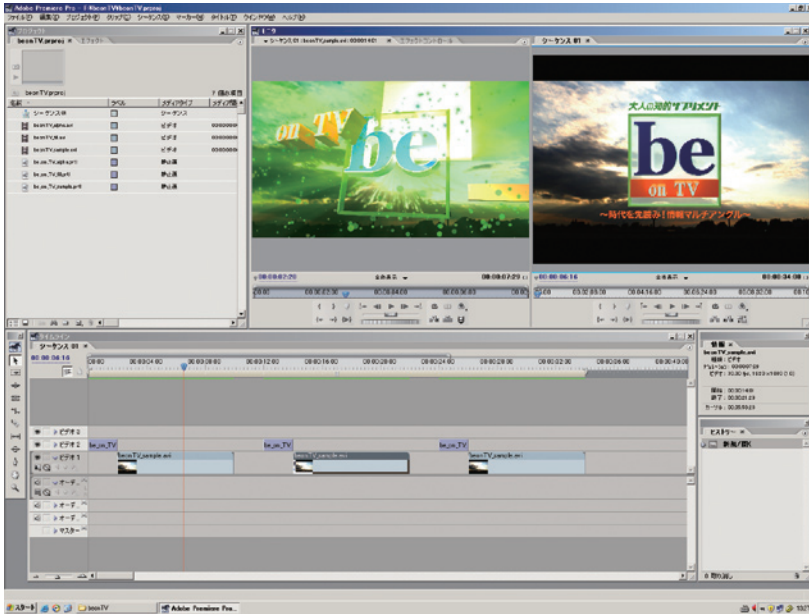
©BS朝日

テレビ朝日クリエイト (www.tv-asahi-create.co.jp) は、テレビ朝日を基盤とした美術制作会社で、主にドラマ、バラエティ、情報、ニュース番組などのCG制作を行っている。CGスタッフは60名ほど在籍しており、多くのクリエイティブスタッフは、テレビ朝日内の美術制作センターCGセクションに勤務している。主な制作番組は『報道ステーション』『ビートたけしのTVタックル』『スーパーJチャンネル』『Matthew's BestHitTV+』『銭形金太郎』など。テレビ朝日クリエイトは、Web制作にも力を注いでおり、テレビ朝日サービスの企業ホームページや『やぐちひとり』など番組紹介のホームページも制作している。

本年5月に制作体制強化の一貫としてテレビ朝日クリエイト本社は、Blackmagic Designの入出力カード「DeckLink」Windows版を搭載し、編集ソフトのAdobe® Premiere Proを含むAdobe Video Collection 2.5をバンドルしているSD/HD非圧縮ノンリニア編集ターンキーシステムを導入した。DeckLinkのカードは用途に沿った豊富な種類が用意されており、テレビ朝日クリエイトのシステムはDeckLinkシリーズの中でもSD 10bit非圧縮に対応した「DeckLink Pro」を搭載している。導入理由について「何と言ってもコストパフォーマンスの良さが第一です。次に、当社はWindows主体の3DCG制作をメインとしており、ネットワークも含めたその環境に適合するWindowsシステムを選びました」と、営業・制作本部CG制作グループ主任の菅沼和弘氏は話している。

ワークフローの効率を格段にあげることができる

またテレビ朝日クリエイトは、このシステムのコストパフォーマンスとクオリティーに大変満足していると話しており、すでに同じくDeckLinkシリーズのHD対応カードを搭載した第二機の導入を検討中だ。DeckLinkシステムを使用したテレビ朝日の番組には、9月18日に放映された『緊急報告!凶悪ウイルスを撃退せよ!! 驚異の免疫メカニズム』、『黒草の手帖』などがある。3DCGや合成作業の多いテレビ朝日クリエイトでは、まずはDeckLinkシステムをベータからのデータ入出力にフルに稼働させている。「導入前までは、ディスクレコーダーを使用し収録にかなりの時間を費やしていたのですが、この部分をDeckLinkシステムに変えただけで大変作業効率が上がりました」(菅沼氏)。テレビ朝日クリエイトの主なCGワークフローは、



©BS 朝日



©アミアスポーツ ジャパン株式会社



©BS 朝日

3ds max、Maya、Softimage XSI などの 3D ソフトで CG を制作、後に Adobe® After Effects などのソフトで素材を合成して加工する。この CG ワークフローに、DeckLink のノンリニアシステムを加えただけで全体の効率がアップしたと語る。

多彩なフォーマットをサポートする

Premiere Pro の柔軟性

営業・制作本部 CG 制作グループ デザイナーの中川利花氏が、主に DeckLink システムでの作業を担当している。「ディスクレコーダーを使用していた時は、数フレームの修正を行うにもかなりの手間と時間を費やしていました。DeckLink システムではその時間が短縮できました。PC 画面とマスモニの色味の違いなど、すぐに修正を反映することができます」と話している。中川氏はバンドルしている Premiere Pro について「数多くのフォーマットのファイルに対応していることが大きな利点です。アルファチャンネル付きの Targa や Tiff の連番や Adobe® Photoshop ファイルをよく扱っています。以前使用していた他のソフトでは、独自のフォーマットにのみ対応していたのですが、当社のようなスタッフ間のコラボレーションを組んだ制作環境には Premiere Pro の柔軟性が大変重宝しています」「また Premiere Pro には、タイトラーの Title Designer が付属しています。これはカット割りなどの注釈を入れる際、気軽に素早く利用できて効率的です」と話している。Adobe Video Collection 2.5 に含まれる Premiere Pro 1.5 は、After Effects 6.5 とタイムラインをコピー & ペーストでできる連携機能を搭載しているため、合成素材とカット割りの確認、入出力といったワークフローに高効率をもたらしている。テレビ朝日クリエイティブは、今まで CG 制作において欠かせなかった After Effects に Premiere Pro が加わり、その両製品の連携点にも注目して、今後さらに活用範囲を拡張していきたいと話している。

使用製品

- ・ Adobe Video Collection 2.5 Professional

使用システム

PC:

HP xw8200

Hard Disk RAID:

HUGE

キャプチャカード:

Blackmagic Design DeckLink Pro

お問い合わせ先

アドビ製品は、お近くのアドビ認定ディーラー (AAD: Adobe Advanced Dealer) でお買い求めください。AAD リストをはじめとする最新情報は、アドビシステムズホームページ (www.adobe.co.jp) で入手して下さい。製品の購入に関する詳細はカスタマーインフォメーションセンター (tel.03-5350-0470) へお問い合わせください。

DeckLink を使用した非圧縮 SD/HD 編集システムは Adobe Pro Video Reseller の株式会社 Too デジタルメディアシステム部 (Tel: 03-5752-2855) までお問い合わせください。

アドビシステムズ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー・www.adobe.co.jp
 Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA・www.adobe.com

アドビカスタマーインフォメーションセンター (製品に関するお問い合わせ) 03-5350-0407

アドビストア (注文専用) フリーダイヤル 0120-60-3884 または 0120-61-3884

受付時間 9:30~17:30 土、日、祝日および弊社指定休日を除く

※アドビストアはアドビのオンラインストアです。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Premiere Pro、After Effects および Photoshop は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。

© 2005 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

